管理栄養士

管理栄養士は厚生労働省によって認定された、医療系の国家資格で名称独占資格の一つです。栄養士業務の中でも高度な知識と技術を必要とし、複雑かつ困難な専門業務を受け持つのが管理栄養士です。管理栄養士は栄養士の上位にあたる資格で、栄養士よりも高度な知識と専門技術を求められ、管理栄養士のなかには、調理専門学校の講師、自治体での保健指導、食育についての通信講座の添削などを行っている人もいます。医師や看護師などと同じ立場でチーム医療にかかわる人も数多くいます。また、一定数以上の食事を供給する施設では有資格者を置くことが義務づけられていて、近年の高齢化や生活習慣病の増加により、ますますニーズは高まっています。

比較的大きな組織で働くことが多く、関わる人数も増えるため、指導力があり、責任感が強い人が望ましいと言えます。

食に対する意識の高まりから、管理栄養士を求めるところが増えてきています。一方、管理栄養士の国家試験の受験人数も増加している傾向にあり、管理栄養士の資格を持ちながら、栄養士と同じ仕事をするという状況も出てきています。

しかしながら、生活習慣病の予防などにおいても非常に重要な役割を担う管理栄養士の需要は、今後も高まっていくと思われます